目的:新入生の図書館利用の調査

対象:令和7年度新入生(学部学生)187名

方法: Google フォームを利用した WEB アンケート調査 調査期間: 2025 年 7 月 14 日 (月) ~2025 年 9 月 30 日 (火)

回収状況:有効回収数 61 票 有効回収率 32.6%

調査項目:

1. 高校時代の図書館利用について

2. 入学後の大学図書館の利用について

3. 入学時のオリエンテーションについて

4. 図書館の利用目的について

5. 図書館への要望について

【調査結果】

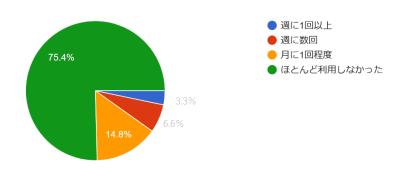
1. 高校時代に図書館を利用したことがありましたか?

高校時代に図書館を「ほとんど利用しなかった」と 75.4%が回答しています。一方、「月に 1 回程度」 14.8%、「週に 1 回以上」 3.3%、「週に数回」 6.6%で、あわせて 24.7%が月に 1 回~週に 1 回の頻度で図書館を利用した回答しています。

(小数第2位以下四捨五入)

(61 件の回答)

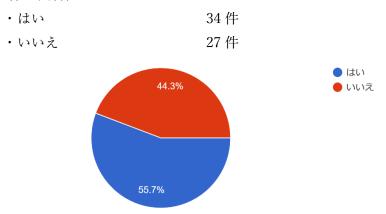
・週に1回以上 2件
・週に数回 4件
・月に1回程度 9件
・ほとんど利用しなかった 46件



2. 入学されて 4 カ月経ちましたが、明治国際医療大学附属図書館を利用したことがありますか?

入学して 4 か月経過した後に、大学図書館を利用したことがあるという設問に「はい」55.7%、「いいえ」44.3%と回答しています。

(61 件の回答)

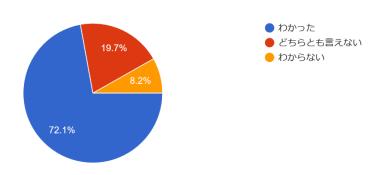


3. 入学時にオリエンテーションで、図書館の説明がありました。 図書館の利用方法や本の借り方は、わかりましたか?

入学時のオリエンテーションでの図書館の利用方法の説明について、「わかった」と 72.1%が回答しています。一方、「どちらとも言えない」19.7%、「わからない」8.2%の順になっています。

(61 件の回答)

・わかった	44 件
・どちらとも言えない	12 件
・わからない	5 件

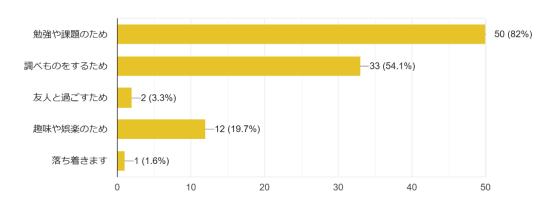


4. 図書館を利用する目的は何ですか? (複数選択可)

図書館の利用目的について、新入生の回答は、「勉強や課題のため」が最も多く 82%、次いで「調べものをするため」が 54.1%でした。

(61 件の回答【複数回答】)

・勉強や課題のため	50 件
・調べものをするため	33件
・友人と過ごすため	2件
・趣味や娯楽のため	12 件
・落ち着きます	1 件



5. 図書館の改善や新しいサービスに期待することがあれば教えてください。(自由記入)

図書館への要望に関する設問には、図書のリクエストについての回答がありました。

(7件の回答)

- ・「もっと本の数を増やして欲しい。」
 - (回答) 蔵書を増やしてほしいとのご意見をいただきました。利用者のニーズ を踏まえ、今後の整備に活かします。
- ・「はたらく細胞の漫画などもたくさんあって欲しい。」 (回答) ご意見を受け、『はたらく細胞』全6巻を所蔵し、利用可能としま した。
- ・「医療書ばかりで驚いた。小説など娯楽になる書物も入れて欲しい。」 (回答) 小説などの一般書もリクエスト可能です。ご希望の図書がありました ら、図書館受付までお知らせください。

・「心理学の本を増やしてほしいです。」

(回答) 今後もいただいたご意見を参考に、収蔵資料の充実に努めてまいります。心理学関係の図書もリクエスト可能です。ご希望の図書がありましたら、図書館受付までお知らせください。

・「小腹が空いた時に外まで行くのが面倒なので、端っこの方に飲食可能スペース を作ってほしい。|

(回答) 図書館内では、蓋つきの飲み物以外の飲食を禁止させていただいておりますが、図書館入口前の2号館ロビー付近は、飲食可能なスペースがございます。お手数をおかけいたしますが、そちらをご利用いただけますと幸いです。

・「一度に貸し出しできる本の数を7冊にしてほしいです。」 (回答) 現在 学部学生は5冊まで貸し出し可能です。貸出冊

(回答) 現在、学部学生は5冊まで貸し出し可能です。貸出冊数の変更はすぐには難しい状況ですが、今後の図書館運営委員会での検討にあたり、参考とさせていただきます。

・「図書回収ボックスを10号館にも設置してほしいです。」

(回答) 現在、図書返却ポストは図書館内に設置しております。10号館への設置は今後の検討課題といたします。

多くのご意見・ご要望を賜り、誠にありがとうございました。 皆さまからのご意見を真摯に受け止め、今後の図書館運営の参考とさせていただきます。

> 調査結果と分析

明治国際医療大学附属図書館では、令和7年度の学部新入生を対象に、図書館利用に関するアンケート調査を実施しました。本調査は、図書館のニーズ把握およびサービス改善を目的として行われ、回収率は32.6%でした。

調査結果では、「入学後の図書館利用状況」について、「はい」と回答した学生は55.7%、「いいえ」は44.3%であり、昨年度と同様の傾向が見られ、図書館に対する継続的な支援の必要性が示されました。「入学時のオリエンテーション」については、72.1%の学生が「わかった」と回答しており、前年より評価が向上し、導入支援の効果が表れています。また、「図書館の利用目的」では、学習に加え趣味・娯楽目的での利用が増加しており、図書館が多様なニーズに応える場となっていることが分かりました。

今後は、これらの結果を踏まえ、より柔軟で魅力あるサービスを提供することで、学生の皆さんの図書館利用のさらなる促進を図ってまいります。